

平成23年度 事業計画

一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会

1. 基本方針

今年度は介護保険法改正案が国会で審議されると共に、次年度の介護報酬改定の作業が進められる年でもあります。介護報酬改定に迅速に対応するとともに、認知症対応型共同生活介護サービスを利用される入居者の尊厳の保持とその有する能力に応じた自立した日常生活が営めるよう支援が必要です。

2年目の協会は、その実現のために、中央集中型の協会運営から、ブロック分権型の協会運営への転換と改革へのディベート（議論）を起こしていきたいと思えます。それぞれのブロックの地域が活性化することが、協会活動のメリットとなり、より会員に近いところでの活動の展開ができるからと考えるからです。

当協会は、短中長期的な展望として、下記の「5つの提言」を基本方針とし、より公益ある活動を展開します。

□「5つの提言」

1) 認知症と人の理解が、それぞれの地域（まち）のブロック活動を通して、そこで暮らす方々に広く深く浸透される「公益ある」活動

1) 地域の中で可能な限り最後まで支え続けられるよう、住民・行政・医療・福祉等の関係者が一体となった充実した「公益ある」連携活動

1) 地域の中で24時間、認知症と人や家族を支える拠点として、他の事業者団体と共同した「公益ある」活動

1) 認知症と人を支える職員が、自らの資質の向上を図り、その仕事へのやりがいを感じ、長く生き活きと働き続けられる「公益ある」活動

1) 調査・研究を通して情報の共有を図ることによる「公益ある」活動

一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会
会 長 宮 崎 直 人

2. 役員会・組織運営等に関する事項

1) 「総会」(年2回)「理事会」(年3回)の開催役員会等の開催

社員総会(定時・臨時)：平成23年5月、平成24年3月の他、必要に応じ開催する。

理事会：上記総会前及び必要に応じ随時開催する。

2) 「正副会長会議」「業務執行理事会」(年3回)の開催

正副会長をはじめ、業務執行理事等の共通理解・共通認識を深め、活動方針の確認・調整等を行うため、必要に応じて随時開催する

3) 「総務部会」(6回程度)の開催

組織運営に関する諸課題及び後述記載事業内容に対応する。

4) 「事業部会」(6回程度)の開催

お年寄りにやさしい地域づくりとブロックの活性化につなげてゆく継続的な活動を目的とし、後述記載事業内容に対応する。

5) 「研修部会」(6回程度)の開催

認知症の方がその有する能力に応じて自立した生活を営むことができるよう、介護サービスの充実を図ることを目的し、後述記載事業内容に対応する。

3. 総務部会事業

1) 会員拡充拡大計画

内容：各ブロック事務局への情報提供
協会の在り方の検討

備考：既存リーフレットを活用し入会案内を添付
会員等の加入条件の検討（地域密着型サービス事業所など）

2) 広報誌の発行

内容：「大空と希望」の編集会議を行い編集・発行

備考：広告収入を確保するか検討

3) ホームページの編集・更新

内容：行政通知等各種資料・研修会案内・各種調査研究報告等の会員への情報提供

備考：協賛企業の広告の掲載を検討

4) 各ブロック事務局支援

内容：各ブロック事務局への事務費の支援及び情報提供

5) 永年勤続表彰

内容：10年以上勤務した会員10年ごとにその職員の労をねぎらい表彰

6) 定款の精査

内容：定款の記載内容の精査、見直し等の検討協議

4. 事業部会事業

1) GH地域づくりミーティング（タウンミーティング）

内容：地域支援に繋がる認知症の理解（関係諸団体との連携を図り参加者の増につなげる）

対象：地域住民、職員など

2) SOSNWフォーラム支援

内容：認知症についての理解を深め徘徊についての知識やSOSNWの強化構築の認識を共有し、認知症の人や家族も安心して暮らせるやさしい地域づくりにつなげてゆく

対象：地域住民、職員など

3) 事業所基礎調査他

内容：事業所の基礎的な調査及び時勢の必要な調査などを行う。

対象：会員など

4) グループホーム地域実践発表会

目的：この発表会を、ブロック活動を支援する機会と位置づけ、それぞれに具体的なブロック活動若しくはGH事業所運営に役立てていただく事を目的とするのと同時に、それぞれの活動及び運営の更なる貢献につなげ、各地域（まち）が自信をつけるいい会になる事を目的とする。

内容：各テーマにわかれ、口頭発表形式若しくはポスター発表形式でのプレゼンテーション

5. 研修部会事業

1) 自主研修会の開催

①認知症介護実践者研修及び認知症対応型サービス事業管理者研修

| 項目 | 内容 |
|-------|--|
| 開催予定日 | 5月、8月、9月、11月 |
| 開催場所 | 苫小牧、北見、旭川、札幌（開催地のブロックの運営協力） |
| 参加定員 | 実践者：80名 管理者40名 |
| 参加費 | 会 員：実践者研修 20,000 円、管理者研修 15,000 円 実践者研修・管理者研修をつづけて 30,000円 非会員：実践者研修 25,000 円、管理者研修 20,000 円 実践者研修・管理者研修をつづけて 45,000 円 ※ 実習謝金は、受講生より実習施設へ直接支払い |

②認知症介護実践リーダー研修

| 項目 | 内容 |
|-------|---|
| 開催予定日 | 6月、7月 |
| 開催場所 | 釧路、七飯（開催地のブロックの運営協力） |
| 参加定員 | 40名 |
| 参加費 | 会 員：40,000 円 非会員：50,000 円 ※ 実習謝金は、受講生より実習施設へ直接支払い |

③スタッフ研修（1日）

| 項目 | 内容 |
|-------|-----------------------------|
| 開催予定日 | I 5月、 II 8月、 III 11月 |
| 開催場所 | 札幌 |
| 参加定員 | 各100名 |
| 参加費 | 会 員：5,000 円 非会員：10,000 円 |

④ターミナル研修（2日）

| 項目 | 内容 |
|-------|----------------------|
| 開催予定日 | I 7月、 II 10月、 III 1月 |
| 開催場所 | 札幌 |

| | |
|------|-----------------------------|
| 参加定員 | 100名 |
| 参加費 | 会 員：5,000 円 非会員：10,000 円 |

⑤センター方式研修（2日、まとめ1日）

| 項目 | 内容 |
|-------|------------------------------|
| 開催予定日 | 8月 |
| 開催場所 | 札幌 |
| 参加定員 | 100名 |
| 参加費 | 会 員：10,000 円 非会員：20,000 円 |

⑥ターミナル研修スキルアップ（2日）

| 項目 | 内容 |
|-------|-----------------------------|
| 開催予定日 | 6月 |
| 開催場所 | 札幌 |
| 参加定員 | 100名 |
| 参加費 | 会 員：5,000 円 非会員：10,000 円 |

2) 受託研修会の開催

①札幌市より「札幌市認知症対応型サービス事業開設者・管理者研修」を受託予定

開設者研修 2回、管理者研修 3回 を予定

3) 潜在的有資格者等要請支援事業の補助金による研修会の開催

グループホームの介護職員に対し地域で認知症介護の指導的役割をはたし、地域の認知症コーディネーターとして活躍できるように研修を通してスキルアップを支援する。

①北海道認知症地域コーディネーター養成講座（全6回）

②北海道認知症地域コーディネーター養成講座フォローアップ研修（全1回）

6. 関係機関および団体等との連絡調整

全国グループホーム団体連合会

- ・介護保険制度の件
- ・全国代表世話人会の参加
- ・全国代表者会議の参加

北海道ディサービスセンター協議会との連携

- ・認知症介護実践研修及び認知症対応型サービス事業管理者研修の共催
(函館／旭川／帯広で開催予定)

北海道担当部局との連携

その他団体との連携の推進

平成23年度会計収支予算

| | |
|-------|------------|
| 収入予算額 | 30,381,467 |
| 支出予算額 | 30,381,467 |
| 差引残高 | 0 |

1. 収入の部 (単位:円)

| 科目 款項目 | 本年度予算額(A) | 前年度実績見込み額(B) | 比較増減(A-B) | 説明 |
|------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------|--|
| 1. 会費収入 | 12,113,000 55,000 | 12,023,000 55,000 | 90,000 0 | 正会員数(目標プラス5事業所増)45人×2,000円 賛助会員数 |
| 2. 事業収入 | 6,160,000 2,240,000 3,150,000 | 6,216,785 2,200,000 3,743,000 | -56,785 40,000 -593,000 | 実践者・管理者研修4回(苫小牧①、北見②、旭川③、札幌④) リーダー研修(釧路①函館②) 自主研修(スタッフⅠ、Ⅱ、Ⅲ、ターミナルⅠ、Ⅱ、Ⅲ、 センター方式研修、ターミナルケア研修スキルアップ) |
| 3. 受託事業収入 | 1,880,000 | 2,167,250 | -287,250 | 札幌市(管理者3回、開設者2回) |
| 4. 助成金収入 | 3,097,000 | 0 | 3,097,000 | コーディネーターⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、Ⅵ、フォローアップ (潜在的有資格者等要請支援事業 補助金) |
| 5. 事業部会収入 地域実践発表会収入 | 240,000 225,000 | 0 0 | 240,000 225,000 | |
| 6. 雑収入 | 100 | 61 | 39 | 受取利息 |
| 7. 繰越金収入 | 1,221,367 | 0 | 1,221,367 | |
| 合計 | 30,381,467 | 26,405,096 | 3,976,371 | |

2. 支出の部 (単位:円)

| 科目 款項目 | 本年度予算額(A) | 前年度実績見込み額(B) | 比較増減(A-B) | 説明 |
|---------------------|------------|--------------|------------|--------------------------------|
| 1. 会議費 | | | | |
| 総会 | 1,240,000 | 814,120 | 425,880 | 年二回 |
| 理事会 | 590,000 | 366,440 | 223,560 | 年三回 |
| 正副会長会議及び 業務執行理事会 | 210,000 | 330,360 | -120,360 | 年三回 |
| 総務部会 | 380,000 | 154,760 | 225,240 | |
| 事業部会 | 420,000 | 384,940 | 35,060 | |
| 研修部会 | 600,000 | 224,080 | 375,920 | |
| ブロック事務局会議 | 105,000 | 0 | 105,000 | 年一回 |
| 0 | 0 | 727,380 | -727,380 | 未払分(総会、理事会、業務執行理事会、部会、委員会) |
| 2. 事務費管理費 | | | | |
| 給料手当支出 | 6,830,000 | 3,040,491 | 3,789,509 | 職員2名、パート1名 |
| 福利厚生費 | 12,000 | 6,000 | 6,000 | 職員2名 |
| 法定福利費 | 819,000 | 387,513 | 431,487 | 職員2名、パート1名 |
| 会議費 | 50,000 | 53,930 | -3,930 | 会場費 |
| 旅費交通費 | 411,000 | 105,640 | 305,360 | 職員2名、パート1名 |
| 通信運搬費 | 740,000 | 298,989 | 441,011 | 電話・FAX・プロバイダー・郵送 |
| 消耗什器備品費 | 50,000 | 55,620 | -5,620 | |
| 消耗品費 | 460,000 | 462,471 | -2,471 | 事務用品、紙、印刷機インクマスター |
| 印刷製本費 | 240,000 | 233,870 | 6,130 | 総会資料、会員証、コピー機カウンター料、印刷機保守料 |
| 光熱水量費 | 80,000 | 170,042 | -90,042 | 広井ビル5か月分 |
| 賃借料 | 1,260,000 | 1,816,501 | -556,501 | 広井ビル分5ヶ月950,000、かでる7か月分310,000 |
| 租税公課 | 211,000 | 1,000 | 210,000 | 札幌市受託事業税金 他 |
| 負担金 | 390,000 | 377,000 | 13,000 | 全国GH協会費 1,000円×390事業所 |
| 手数料 | 1,000,000 | 1,107,884 | -107,884 | インターネット、税理士、振り込み手数料、決算報酬 |
| 雑支出 | 22,000 | 22,920 | -920 | |
| 全国代表者交通費 | 0 | 520,740 | -520,740 | |
| 総務部会支出 | 160,000 | 0 | 160,000 | 広報誌1回、永年勤続表彰 |
| 助成金 | 360,000 | 1,175,727 | -815,727 | ブロック事務費 |
| 3. 事業費 | | | | |
| 研修会場運営費 | 720,000 | 1,989,955 | -1,269,955 | 1日12,000円(準備、機材、交通費等込み) |
| 法定福利費 | 0 | 228,874 | -228,874 | |
| 福利厚生費 | 0 | 6,000 | -6,000 | |
| 旅費交通費 | 1,544,000 | 1,990,690 | -446,690 | 講師交通費、職員交通費 |
| 通信運搬費 | 610,000 | 734,410 | -124,410 | 案内、受講決定通知等 |
| 消耗品費 | 76,000 | 127,632 | -51,632 | 模造紙等 |
| 印刷製本費 | 717,080 | 1,098,599 | -381,519 | レジメ |
| 会場費 | 2,367,400 | 2,336,238 | 31,162 | |
| 諸謝金 | 2,270,500 | 3,607,050 | -1,336,550 | 講師謝金 |
| 手数料 | 68,000 | 94,675 | -26,675 | 振込手数料 |
| 資料図書費 | 0 | 4,620 | -4,620 | |
| 雑支出 | 118,000 | 126,568 | -8,568 | 研修等におけるその他の支出(飲料他) |
| 札幌市受託事業支出 | 1,255,000 | 0 | 1,255,000 | ※ 前年度実績については上記科目別を含む |
| コーディネーター支出 | 3,097,000 | 0 | 3,097,000 | |
| 事業担当支出 | 240,000 | 0 | 240,000 | GH地域づくりミーティング、SOSNWフォーラム支援 |
| 地域実践発表会支出 | 225,000 | 0 | 225,000 | |
| 4. 予備費 | 433,487 | 0 | 433,487 | 職員賞与分含む |
| 合計 | 30,381,467 | 25,183,729 | 5,197,738 | |